

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-109	高等学校	外国語	英語表現 I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
50 大修館	英 I ・ 327	Departure English Expression I Revised		

1. 編修上の趣旨及び留意点

教育基本法、学校教育法並びに学習指導要領に則って、外国語を学ぶことを通じて、自律した個人として我が国社会の形成・発展に貢献できるとともに、国際社会の平和と発展に寄与できる人材を養うための教科書を目指しました。

2. 編修の基本方針

- ◎将来グローバル社会で活躍できる生徒育成を目指し、身近なところからグローバルイシューまで、**現代的なテーマの題材**を積極的に取り上げる。
- ◎我が国の伝統と文化を再認識し、さらにそれを世界に向けて発信できるようにする。
- ◎英語によるコミュニケーションが積極的に図れる態度を育成し、情報のやり取りが的確にできる能力を身につけさせる。
- ◎**4技能をバランスよく統合した活動**を工夫する。
- ◎文法はコミュニケーションを支えるものという立場に立ち、**実際に英語を使用する場面**を多く設定する。
- ◎写真やイラスト等を適切に使い、学びやすさへ配慮する。

3. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson 1 Our School Year Starts	生徒にとって身近な「学校生活」をテーマに取り上げることにより、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第3号)	pp. 14-17
Lesson 2 My Friends	友人との出会いや関係を考えることにより、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第3号)	pp. 18-21
Lesson 3 My Hometown	自分の住んでいる町や故郷を見つめ直し、その魅力を語る活動をすることで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第5号)	pp.22-25
Lesson 4 My Plan for the Future	自分の未来のことについて計画を立てたり、そのための準備について考えてみたりすることで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)	pp.26-29
Lesson 5 Movies and Music	映画や音楽について自分の感想を交えながら紹介をする活動に取り組むことで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)	pp. 30-33

Lesson 6 Save the Earth	地球環境保護のためにできることを考えることで、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指しました。(第4号)	pp. 36-39
Lesson 7 Food and Health	普段の自分の食生活を振り返り、食と健康について考えることにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)	pp. 40-43
Lesson 8 Fun to Discover Japan	日本の国内観光地の魅力やそこを訪れる外国人観光客について考えることで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第5号)	pp. 44-47
Lesson 9 Getting Along with Each Other	多様な人間関係について考えることにより、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第3号)	pp. 48-51
Lesson 10 Living in the Information Age	情報を得る様々な手段の良いところや欠けているところについて考察することで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)	pp. 52-55
Lesson 11 Did You Get My Message?	様々なコミュニケーション手段について考え、その適切な使い方を議論することで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)	pp. 58-61
Lesson 12 Do You Know the Sport?	スポーツの歴史やルール、関心のある競技について調べることにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)	pp. 62-65
Lesson 13 Increasing or Decreasing	自国・世界の人口問題について考えることで、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指しました。(第4号)	pp.66-69
Lesson 14 A Person I Admire	自分の尊敬する人について、その人生や功績などを考察することにより、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことを目指しました。(第2号)	pp.70-73
Lesson 15 Find Out More about Our Treasures	世界遺産について調べたり考察したりすることによって、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことを目指しました。(第4号)	pp. 74-77

Lesson 16 Exploring Nature	自然科学の分野や自然界の現象について考察することにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)	pp. 80-83
Lesson 17 Wonders of Engineering Technology	工学分野や今後生まれてほしいと思う技術について議論することにより、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うことを目指しました。(第1号)	pp. 84-87
Lesson 18 Speak with the World	自国や他国の言語や文化について考察することにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第5号)	pp. 88-91
Lesson 19 History Might Have Changed If...	日本の歴史上の出来事について考察することにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第5号)	pp. 92-95
Lesson 20 This Is Japan	風俗習慣や建築・芸術など様々な日本文化について考察することにより、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを目指しました。(第5号)	pp. 96-99

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
27-109	高等学校	外国語	英語表現 I	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
50 大修館	英 I ・ 327	Departure English Expression I Revised		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

◎将来グローバル社会で活躍できる生徒育成を目指して

- ・日本の伝統や文化、自然科学、環境問題、情報伝達手段、人口問題、平和など、自国の文化をふまえつつ、グローバル社会の一員として学ぶべき現代的なテーマの教材を積極的に取り入れました。
- ・聞いたり読んだりしたことを理解させるだけでなく、そのテーマについて「地球市民」として何ができるかということを考え自分の意見を英語で表現させる工夫をし、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、生徒の論理的思考力や自律的に学習する姿勢を伸長することを目指しました。

◎4技能を統合した活動の工夫

- ・各レッスンのテーマについて自分の考えをまとめる課題として、フレームや図表で要素をまとめ、それに基づいて英語で書いて表現する活動を設定しました。
(Write on Your Own)
- ・本文の内容や関連したテーマについて、ペアやグループで話し合う活動を用意しました。(Express Yourself, Speak Up)
- ・各レッスンの内容をより深く知るため、関連したテーマについて聞いたり読んだりして理解したことを英語で表現する活動を用意しました。(Warm-up, Get More Informed)
- ・文法はコミュニケーションを支えるものであることを踏まえ、文法用語の使用は最小限に抑え、学んだ文法事項を実際に使ってみる活動を多く取り入れました。
(Expressions, Get Ready to Express Yourself)

◎学びやすさへの配慮

- ・課が進む毎に身近な話題からグローバルなテーマへと発展していく構成とし、生徒が無理なく学習を進められる構成としました。
- ・写真やイラストを多く配置し、視覚的な面からも内容理解が容易になるよう工夫しました。

■各レッスンの構成■

1. Can-Do—学習目標を各課冒頭で示しました。
2. Warm-up—各課で扱うテーマについて、ペアと英語で語り合う活動を用意しました。
3. Expressions—各課で扱うテーマについて英語で表現するために必要な文法事項を例文とともに用意しました。
4. Get Ready to Express Yourself—Expressionsコーナーで習った文法事項を使って英文を作る活動を用意しました：①語句を並べ替えて日本語の意味に合う英文を完成する活動。②空所に適切な語句を補うことで、パラグラフを完成する活動。③日本語をヒントにして英文を作る活動。
5. Express Yourself—各課で扱うテーマについて、ペアと英語で語り合う活動を用意しました。
6. Get More Informed—①Listen Up：英文を聞いて質問に英語で答えたり表を完成したりする言語活動を用意しました。②Read Up：図表・イラスト・写真を参考にしながら英文を読み、その課の文法項目が実際にどう使われているか確認しながら質問に英語で答える活動を用意しました。
7. Write on Your Own：①Get Ready to Write：英語で表現するためにフレームや表を使って意見・考えをまとめる活動を用意しました。②Write a Paragraph：50語～100語のまとまった英文を書いて意見や考えを英語で表現する活動を用意しました。
8. Speak Up—各課で扱うテーマについて、ペアやグループで英語で語り合う活動を用意しました。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時 数
見返し	(1) ア、ウ (2) ア、ウ	(1) ア：見返し①、② (1) ウ：見返し①、②	1

Classroom English		(2) ア：見返し①, ② (2) ウ：見返し①, ②	
見返し裏 発音記号	(2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら聞いたり話したりすること。	(2) ア：見返し裏③	1
Get Ready!!	第3款 英語に関する各科目に共通する内容等 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの	第3款 2 イ：pp.7-9	2
Warm Up	(2) ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと。	(2) ア：pp.10-13	2
Lesson 1 Our School Year Starts	(1) 生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して、次のような言語活動を英語で行う。 ア 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。 イ 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。 ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。 (2) (1)に示す言語活動を効果的に行うために、次のような事項について指導するよう配慮するものとする。 ア リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと。 イ 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと。 ウ 発表の仕方や発表のために必要な表現などを学習し、実際に活用すること。 エ 聞いたり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめること。 第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：話題を発展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 文型 SV,SVC,SVO	(1) ア：Warm-up(p.14), Express Yourself (p.15), Speak Up (p.17) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.15), Write on Your Own(p.17) (1) ウ：Get More Informed (p.16), Write on Your Own (p.17), Speak Up (p.17) (2) ア：Warm-up(p.14), Express Yourself (p.15), Speak Up(p.17) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.15), Write on Your Own (p.17) (2) ウ：Expressions(p.14), Get Ready to Express Yourself(p.15), Get More Informed(p.16), Write on Your Own(p.17) (2) エ：Get More Informed(p.16), Write on Your Own(p.17) 第3款 1：Warm-up (p.14), Get Ready to Express Yourself(p.15), Express Yourself (p.15), Get More Informed (p.16), Write on Your Own (p.17), Speak Up (p.17) 2：Expressions (p.14), Get Ready to Express Yourself (p.15)	3
Lesson 2 My Friends	(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ 第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：話題を発展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する、報告する／d 考えや意図を伝える：申し出る／e 相手の行動を促す：依頼する、注意を引く 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 文型 SVOO,SVOC	(1) ア：Warm-up(p.18), Express Yourself (p.19), Speak Up (p.21) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.19), Write on Your Own(p.21) (1) ウ：Get More Informed (p.20), Write on Your Own (p.21), Speak Up (p.21) (2) ア：Warm-up(p.18), Express Yourself (p.19), Speak Up(p.21) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.19), Write on Your Own (p.21) (2) ウ：Expressions(p.18), Get Ready to Express Yourself(p.19), Get More Informed(p.20), Write on Your Own(p.21) (2) エ：Get More Informed(p.20), Write on Your Own(p.21) 第3款 1：Warm-up (p.18), Get Ready to Express Yourself(p.19), Express Yourself (p.19), Get More Informed (p.20), Write on Your Own (p.21), Speak Up(p.21) 2：Expressions (p.18), Get Ready to Express Yourself (p.19)	3
Lesson 3 My Hometown	(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ 第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：話題を発展させる／b 気持ちを伝える：褒める／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：魅力を述べる／e 相手の行動を促す：依頼する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (4)動詞の時制など	(1) ア：Warm-up(p.22), Express Yourself (p.23), Speak Up (p.25) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.23), Write on Your Own(p.25) (1) ウ：Get More Informed (p.24), Write on Your Own (p.25), Speak Up (p.25) (2) ア：Warm-up(p.22), Express Yourself (p.23), Speak Up(p.25) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.23), Write on Your Own (p.25) (2) ウ：Expressions(p.22), Get Ready to Express Yourself(p.23), Get More Informed(p.24), Write on Your Own(p.25) (2) エ：Get More Informed(p.24), Write on Your Own(p.25) 第3款 1：Warm-up (p.22), Get Ready to Express Yourself(p.23), Express Yourself (p.23), Get More Informed (p.24), Write on Your Own (p.25), Speak Up(p.25) 2：Expressions (p.22), Get Ready to Express Yourself (p.23)	3
Lesson 4 My Plan for the Future	(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ 第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動、職場での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、聞き直す、話題を発展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (4)動詞の時制など	(1) ア：Warm-up(p.26), Express Yourself (p.27), Speak Up (p.29) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.27), Write on Your Own(p.29) (1) ウ：Get More Informed (p.28), Write on Your Own (p.29), Speak Up (p.29) (2) ア：Warm-up(p.26), Express Yourself (p.27), Speak Up(p.29) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.27), Write on Your Own (p.29) (2) ウ：Expressions(p.26), Get Ready to Express Yourself(p.27), Get More Informed(p.28), Write on Your Own(p.29) (2) エ：Get More Informed(p.28), Write on Your Own(p.29) 第3款 1：Warm-up (p.26), Get Ready to Express Yourself(p.27), Express Yourself (p.27), Get More Informed (p.28), Write on Your Own (p.29), Speak Up (p.29) 2：Expressions (p.26), Get Ready to Express Yourself (p.27)	3
Lesson 5	(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ 第3款 1 [言語の使用場面の例]	(1) ア：Warm-up(p.30), Express Yourself (p.31), Speak Up (p.33) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.31), Write on Your Own(p.33) (1) ウ：Get More Informed (p.32), Write on Your Own (p.33), Speak Up (p.33) (2) ア：Warm-up(p.30), Express Yourself (p.31), Speak Up(p.33)	3

Movies and Music	<p>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動</p> <p>c 多様な手段を通じて情報などを得る場面：テレビや映画などを観ること</p> <p>[言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：話題を進展させる／b 気持ちを伝える：褒める／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する、助言する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (f)助動詞の時制など</p>	<p>(2) イ： Get Ready to Express Yourself (p.31), Write on Your Own (p.33)</p> <p>(2) ウ： Expressions(p.30), Get Ready to Express Yourself(p.31), Get More Informed(p.32), Write on Your Own(p.33)</p> <p>(2) エ： Get More Informed(p.32), Write on Your Own(p.33)</p> <p>第3款</p> <p>1： Warm-up (p.30), Get Ready to Express Yourself(p.31), Express Yourself (p.31), Get More Informed (p.32), Write on Your Own (p.33), Speak Up(p.33)</p> <p>2： Expressions (p.30), Get Ready to Express Yourself (p.31)</p>	
<コラム> 英語の発想	<p>第3款 英語に関する各科目に共通する内容等</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの</p>	<p>第3款</p> <p>2 イ： pp.34-35</p>	1
Lesson 6 Save the Earth	<p>(1) ア, イ, ウ</p> <p>(2) ア, イ, ウ, エ</p> <p>第3款 1 [言語の使用場面の例]</p> <p>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動</p> <p>[言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する、助言する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (g)助動詞の用法</p>	<p>(1) ア： Warm-up(p.36), Express Yourself (p.37), Speak Up (p.39)</p> <p>(1) イ： Get Ready to Express Yourself (p.37), Write on Your Own(p.39)</p> <p>(1) ウ： Get More Informed (p.38), Write on Your Own (p.39), Speak Up (p.39)</p> <p>(2) ア： Warm-up(p.36), Express Yourself (p.37), Speak Up(p.39)</p> <p>(2) イ： Get Ready to Express Yourself (p.37), Write on Your Own (p.39)</p> <p>(2) ウ： Expressions(p.36), Get Ready to Express Yourself(p.37), Get More Informed(p.38), Write on Your Own(p.39)</p> <p>(2) エ： Get More Informed(p.38), Write on Your Own(p.39)</p> <p>第3款</p> <p>1： Warm-up (p.36), Get Ready to Express Yourself(p.37), Express Yourself (p.37), Get More Informed (p.38), Write on Your Own (p.39)</p> <p>2： Expressions (p.36), Get Ready to Express Yourself (p.37)</p>	3
Lesson 7 Food and Health	<p>(1) ア, イ, ウ</p> <p>(2) ア, イ, ウ, エ</p> <p>第3款 1 [言語の使用場面の例]</p> <p>a 特有の表現がよく使われる場面：食事</p> <p>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動</p> <p>[言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する、助言する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (g)助動詞の用法</p>	<p>(1) ア： Warm-up(p.40), Express Yourself (p.41), Speak Up (p.43)</p> <p>(1) イ： Get Ready to Express Yourself (p.41), Write on Your Own(p.43)</p> <p>(1) ウ： Get More Informed (p.42), Write on Your Own (p.43), Speak Up (p.43)</p> <p>(2) ア： Warm-up(p.40), Express Yourself (p.41), Speak Up(p.43)</p> <p>(2) イ： Get Ready to Express Yourself (p.41), Write on Your Own (p.43)</p> <p>(2) ウ： Expressions(p.40), Get Ready to Express Yourself(p.41), Get More Informed(p.42), Write on Your Own(p.43)</p> <p>(2) エ： Get More Informed(p.42), Write on Your Own(p.43)</p> <p>第3款</p> <p>1： Warm-up (p.40), Get Ready to Express Yourself(p.41), Express Yourself (p.41), Get More Informed (p.42), Write on Your Own (p.43)</p> <p>2： Expressions (p.40), Get Ready to Express Yourself (p.41)</p>	3
Lesson 8 Fun to Discover Japan	<p>(1) ア, イ, ウ</p> <p>(2) ア, イ, ウ, エ</p> <p>第3款 1 [言語の使用場面の例]</p> <p>a 特有の表現がよく使われる場面：旅行</p> <p>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動</p> <p>[言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む、驚く、褒める／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する、助言する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの ウ 文法事項 受動態</p>	<p>(1) ア： Warm-up(p.44), Express Yourself (p.45), Speak Up (p.47)</p> <p>(1) イ： Get Ready to Express Yourself (p.45), Write on Your Own(p.47)</p> <p>(1) ウ： Get More Informed (p.46), Write on Your Own (p.47), Speak Up (p.47)</p> <p>(2) ア： Warm-up(p.44), Express Yourself (p.45), Speak Up(p.47)</p> <p>(2) イ： Get Ready to Express Yourself (p.45), Write on Your Own (p.47)</p> <p>(2) ウ： Expressions(p.44), Get Ready to Express Yourself(p.45), Get More Informed(p.46), Write on Your Own(p.47)</p> <p>(2) エ： Get More Informed(p.46), Write on Your Own(p.47)</p> <p>第3款</p> <p>1： Warm-up (p.44), Get Ready to Express Yourself(p.45), Express Yourself (p.45), Get More Informed (p.46), Write on Your Own (p.47), Speak Up(p.47)</p> <p>2： Expressions (p.44), Get Ready to Express Yourself (p.45)</p>	3
Lesson 9 Getting Along With Each Other	<p>(1) ア, イ, ウ</p> <p>(2) ア, イ, ウ, エ</p> <p>第3款 1 [言語の使用場面の例]</p> <p>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動</p> <p>[言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む、驚く／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する、助言する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (f)不定詞の用法</p>	<p>(1) ア： Warm-up(p.48), Express Yourself (p.49), Speak Up (p.51)</p> <p>(1) イ： Get Ready to Express Yourself (p.49), Write on Your Own(p.51)</p> <p>(1) ウ： Get More Informed (p.50), Write on Your Own (p.51), Speak Up (p.51)</p> <p>(2) ア： Warm-up(p.48), Express Yourself (p.49), Speak Up(p.51)</p> <p>(2) イ： Get Ready to Express Yourself (p.49), Write on Your Own (p.51)</p> <p>(2) ウ： Expressions(p.48), Get Ready to Express Yourself(p.49), Get More Informed(p.50), Write on Your Own(p.51)</p> <p>(2) エ： Get More Informed(p.50), Write on Your Own(p.51)</p> <p>第3款</p> <p>1： Warm-up (p.48), Get Ready to Express Yourself(p.49), Express Yourself (p.49), Get More Informed (p.50), Write on Your Own (p.51)</p> <p>2： Expressions (p.48), Get Ready to Express Yourself (p.49)</p>	3
Lesson 10 Living in the Information Age	<p>(1) ア, イ, ウ</p> <p>(2) ア, イ, ウ, エ</p> <p>第3款 1 [言語の使用場面の例]</p> <p>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：家庭での生活、学校での学習や活動</p> <p>c 多様な手段を通じて情報などを得る場面：本、新聞、雑誌などを読むこと、情報通信ネットワークを活用し情報を得ること</p> <p>[言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：話題を進展させる／b 気持ちを伝える：褒める、望む／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する／e 相手の行動を促す：依頼する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (f)不定詞の用法</p>	<p>(1) ア： Warm-up(p.52), Express Yourself (p.53), Speak Up (p.55)</p> <p>(1) イ： Get Ready to Express Yourself (p.53), Write on Your Own(p.55)</p> <p>(1) ウ： Get More Informed (p.54), Write on Your Own (p.55), Speak Up (p.55)</p> <p>(2) ア： Warm-up(p.52), Express Yourself (p.53), Speak Up(p.55)</p> <p>(2) イ： Get Ready to Express Yourself (p.53), Write on Your Own (p.55)</p> <p>(2) ウ： Expressions(p.52), Get Ready to Express Yourself(p.53), Get More Informed(p.54), Write on Your Own(p.55)</p> <p>(2) エ： Get More Informed(p.54), Write on Your Own(p.55)</p> <p>第3款</p> <p>1： Warm-up (p.52), Get Ready to Express Yourself(p.53), Express Yourself (p.53), Get More Informed (p.54), Write on Your Own (p.55), Speak Up (p.55)</p> <p>2： Expressions (p.52), Get Ready to Express Yourself (p.53)</p>	3
<コラム> パラグラフ	<p>(1) イ, ウ (2) イ, ウ</p>	<p>(1) イ： pp.56-57 ウ： pp.56-57</p> <p>(2) イ： pp.56-57 ウ： pp.56-57</p>	1

とは	第3款 英語に関する各科目に共通する内容等 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの	第3款 2 : pp.56-57	
Lesson 11 Did You Get My Message?	(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ 第3款 英語に関する各科目に共通する内容等 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動 c 多様な手段を通じて情報などを得る場面：情報通信ネットワークを活用し情報を得ること [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：賛成する、反対する、主張する／e 相手の行動を促す：助言する、依頼する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 動名詞	(1) ア：Warm-up(p.58), Express Yourself (p.59), Speak Up (p.61) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.59), Write on Your Own(p.61) (1) ウ：Get More Informed (p.60), Write on Your Own (p.61), Speak Up (p.61) (2) ア：Warm-up(p.58), Express Yourself (p.59), Speak Up(p.61) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.59), Write on Your Own (p.61) (2) ウ：Expressions(p.58), Get Ready to Express Yourself(p.59), Get More Informed(p.60), Write on Your Own(p.61) (2) エ：Get More Informed(p.60), Write on Your Own(p.61) 第3款 1：Warm-up (p.58), Get Ready to Express Yourself(p.59), Express Yourself (p.59), Get More Informed (p.60), Write on Your Own (p.61) 2：Expressions (p.58), Get Ready to Express Yourself (p.59)	3
Lesson 12 Do You Know the Sport?	(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ 第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、話題を進展させる／b 気持ちを伝える：褒める／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：助言する、依頼する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 ①分詞構文	(1) ア：Warm-up(p.62), Express Yourself (p.63), Speak Up (p.65) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.63), Write on Your Own(p.65) (1) ウ：Get More Informed (p.64), Write on Your Own (p.65), Speak Up (p.65) (2) ア：Warm-up(p.62), Express Yourself (p.63), Speak Up(p.65) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.63), Write on Your Own (p.65) (2) ウ：Expressions(p.62), Get Ready to Express Yourself(p.63), Get More Informed(p.64), Write on Your Own(p.65) (2) エ：Get More Informed(p.64), Write on Your Own(p.65) 第3款 1：Warm-up (p.62), Get Ready to Express Yourself(p.63), Express Yourself (p.63), Get More Informed (p.64), Write on Your Own (p.65) 2：Expressions (p.62), Get Ready to Express Yourself (p.63)	3
Lesson 13 Increasing or Decreasing?	(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ 第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：助言する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 比較	(1) ア：Warm-up(p.66), Express Yourself (p.67), Speak Up (p.69) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.67), Write on Your Own(p.69) (1) ウ：Get More Informed (p.68), Write on Your Own (p.69), Speak Up (p.69) (2) ア：Warm-up(p.66), Express Yourself (p.67), Speak Up(p.69) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.67), Write on Your Own (p.69) (2) ウ：Expressions(p.66), Get Ready to Express Yourself(p.67), Get More Informed(p.68), Write on Your Own(p.69) (2) エ：Get More Informed(p.68), Write on Your Own(p.69) 第3款 1：Warm-up (p.66), Get Ready to Express Yourself(p.67), Express Yourself (p.67), Get More Informed (p.68), Write on Your Own (p.69) 2：Expressions (p.66), Get Ready to Express Yourself (p.67)	3
Lesson 14 A Person I Admire	(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ 第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 ①関係代名詞の用法	(1) ア：Warm-up(p.70), Express Yourself (p.71), Speak Up (p.73) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.71), Write on Your Own(p.73) (1) ウ：Get More Informed (p.72), Write on Your Own (p.73), Speak Up (p.73) (2) ア：Warm-up(p.70), Express Yourself (p.71), Speak Up(p.73) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.71), Write on Your Own (p.73) (2) ウ：Expressions(p.70), Get Ready to Express Yourself(p.71), Get More Informed(p.72), Write on Your Own(p.73) (2) エ：Get More Informed(p.72), Write on Your Own(p.73) 第3款 1：Warm-up (p.70), Get Ready to Express Yourself(p.71), Express Yourself (p.71), Get More Informed (p.72), Write on Your Own (p.73) 2：Expressions (p.70), Get Ready to Express Yourself (p.71)	3
Lesson 15 Find Out More about Our Treasures	(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ 第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 ①関係副詞の用法	(1) ア：Warm-up(p.74), Express Yourself (p.75), Speak Up (p.77) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.75), Write on Your Own(p.77) (1) ウ：Get More Informed (p.76), Write on Your Own (p.77), Speak Up (p.77) (2) ア：Warm-up(p.74), Express Yourself (p.75), Speak Up(p.77) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.75), Write on Your Own (p.77) (2) ウ：Expressions(p.74), Get Ready to Express Yourself(p.75), Get More Informed(p.76), Write on Your Own(p.77) (2) エ：Get More Informed(p.76), Write on Your Own(p.77) 第3款 1：Warm-up (p.74), Get Ready to Express Yourself(p.75), Express Yourself (p.75), Get More Informed (p.76), Write on Your Own (p.77) 2：Expressions (p.74), Get Ready to Express Yourself (p.75)	3
<コラム> Function in Action 1	第3款 1 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、確認する、言い換える／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：提案する、予定・計画を伝える／d 考えや意図を伝える：申し出る、承諾する、断る、同意する、反対する、主張する、仮定する／e 相手の行動を促す：依頼する、忠告する、助言する、誘う、勧める、指示する、要求する、命令する 2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの	第3款 1：pp.78-79 2：pp.78-79	1
Lesson 16 Exploring Nature	(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ 第3款 1 [言語の使用場面の例]	(1) ア：Warm-up(p.80), Express Yourself (p.81), Speak Up (p.83) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.81), Write on Your Own(p.83) (1) ウ：Get More Informed (p.82), Write on Your Own (p.83), Speak Up (p.83) (2) ア：Warm-up(p.80), Express Yourself (p.81), Speak Up(p.83)	3

	<p>b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例]</p> <p>a コミュニケーションを円滑にする：相づちを打つ、話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：注意を引く</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 名詞節</p>	<p>(2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.81), Write on Your Own (p.83) (2) ウ：Expressions(p.80), Get Ready to Express Yourself(p.81), Get More Informed(p.82), Write on Your Own(p.83)</p> <p>(2) エ：Get More Informed(p.82), Write on Your Own(p.83)</p> <p>第3款 1：Warm-up (p.80), Get Ready to Express Yourself(p.81), Express Yourself (p.81), Get More Informed (p.82), Write on Your Own (p.83) 2：Expressions (p.80), Get Ready to Express Yourself (p.81)</p>	
Lesson 17 Wonders of Engineering Technology	<p>(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ</p> <p>第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：話題を進展させる／b 気持ちを伝える：褒める、望む／c 情報を伝える：説明する、描写する、理由を述べる／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 副詞節</p>	<p>(1) ア：Warm-up(p.84), Express Yourself (p.85), Speak Up (p.87) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.85), Write on Your Own(p.87) (1) ウ：Get More Informed (p.86), Write on Your Own (p.87), Speak Up (p.87) (2) ア：Warm-up(p.84), Express Yourself (p.85), Speak Up(p.87) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.85), Write on Your Own (p.87) (2) ウ：Expressions(p.84), Get Ready to Express Yourself(p.85), Get More Informed(p.86), Write on Your Own(p.87)</p> <p>(2) エ：Get More Informed(p.86), Write on Your Own(p.87)</p> <p>第3款 1：Warm-up (p.84), Get Ready to Express Yourself(p.85), Express Yourself (p.85), Get More Informed (p.86), Write on Your Own (p.87) 2：Expressions (p.84), Get Ready to Express Yourself (p.85)</p>	3
Lesson 18 Speak with the World	<p>(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ</p> <p>第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する、助言する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (仮)仮定法</p>	<p>(1) ア：Warm-up(p.88), Express Yourself (p.89), Speak Up (p.91) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.89), Write on Your Own(p.91) (1) ウ：Get More Informed (p.90), Write on Your Own (p.91), Speak Up (p.91) (2) ア：Warm-up(p.88), Express Yourself (p.89), Speak Up(p.91) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.89), Write on Your Own (p.91) (2) ウ：Expressions(p.88), Get Ready to Express Yourself(p.89), Get More Informed(p.90), Write on Your Own(p.91)</p> <p>(2) エ：Get More Informed(p.90), Write on Your Own(p.91)</p> <p>第3款 1：Warm-up (p.88), Get Ready to Express Yourself(p.89), Express Yourself (p.89), Get More Informed (p.90), Write on Your Own (p.91), Speak Up(p.91) 2：Expressions (p.88), Get Ready to Express Yourself (p.89)</p>	3
Lesson 19 History Might Have Changed If...	<p>(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ</p> <p>第3款 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動、地域での活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (仮)仮定法</p>	<p>(1) ア：Warm-up(p.92), Express Yourself (p.93), Speak Up (p.95) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.93), Write on Your Own(p.95) (1) ウ：Get More Informed (p.94), Write on Your Own (p.95), Speak Up (p.95) (2) ア：Warm-up(p.92), Express Yourself (p.93), Speak Up(p.95) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.93), Write on Your Own (p.95) (2) ウ：Expressions(p.92), Get Ready to Express Yourself(p.93), Get More Informed(p.94), Write on Your Own(p.95)</p> <p>(2) エ：Get More Informed(p.94), Write on Your Own(p.95)</p> <p>第3款 1：Warm-up (p.92), Get Ready to Express Yourself(p.93), Express Yourself (p.93), Get More Informed (p.94), Write on Your Own (p.95), Speak Up(p.95) 2：Expressions (p.92), Get Ready to Express Yourself (p.93)</p>	3
Lesson 20 This Is Japan	<p>(1) ア, イ, ウ (2) ア, イ, ウ, エ</p> <p>第3款 英語に関する各科目に共通する内容等 1 [言語の使用場面の例] b 生徒の身近な暮らしや社会での暮らしにかかわる場面：学校での学習や活動 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：話題を進展させる／b 気持ちを伝える：望む／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する／e 相手の行動を促す：依頼する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの／ウ 文法事項 (仮)代名詞のうち、itが名詞用法の句及び節を指すもの</p>	<p>(1) ア：Warm-up(p.96), Express Yourself (p.97), Speak Up (p.99) (1) イ：Get Ready to Express Yourself (p.97), Write on Your Own(p.99) (1) ウ：Get More Informed (p.98), Write on Your Own (p.99), Speak Up (p.99) (2) ア：Warm-up(p.96), Express Yourself (p.97), Speak Up(p.99) (2) イ：Get Ready to Express Yourself (p.97), Write on Your Own (p.99) (2) ウ：Expressions(p.96), Get Ready to Express Yourself(p.97), Get More Informed(p.98), Write on Your Own(p.99)</p> <p>(2) エ：Get More Informed(p.98), Write on Your Own(p.99)</p> <p>第3款 1：Warm-up (p.96), Get Ready to Express Yourself(p.97), Express Yourself (p.97), Get More Informed (p.98), Write on Your Own (p.99), Speak Up(p.99) 2：Expressions (p.96), Get Ready to Express Yourself (p.97)</p>	3
<コラム> Function in Action 2	<p>第3款 1 [言語の働きの例] a コミュニケーションを円滑にする：紹介する／b 気持ちを伝える：望む、感謝する、謝る、祝う、褒める、喜び・悲しみ・残念な気持ち・同情・後悔・心配・安心・驚きを伝える／c 情報を伝える：説明する、描写する／d 考えや意図を伝える：主張する、非難する／e 相手の行動を促す：励ます、許可を求める、禁止する</p> <p>2 イ 文構造のうち、運用度の高いもの</p>	<p>第3款 1：pp.100-101 2：pp.100-101</p>	1
見返し 辞書の使い方	<p>(1) ウ (2) ウ</p>	<p>(1)ウ：見返し④、⑤ (2)ウ：見返し④、⑤</p>	1
計			71